

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成28年12月8日(2016.12.8)

【公開番号】特開2014-98208(P2014-98208A)

【公開日】平成26年5月29日(2014.5.29)

【年通号数】公開・登録公報2014-028

【出願番号】特願2013-219956(P2013-219956)

【国際特許分類】

C 23 C 14/04 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

H 05 B 33/10 (2006.01)

【F I】

C 23 C 14/04 A

H 05 B 33/14 A

H 05 B 33/10

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月24日(2016.10.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

パターンが形成されたパターニングスリットシートと、

前記パターニングスリットシートを支持するパターニングスリットシートフレームと、

前記パターニングスリットシートが、前記パターニングスリットシートフレームに配置

された後、前記パターニングスリットシートに引張り力を印加する引張り力印加部と、

を具備することを特徴とするパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項2】

前記パターニングスリットシートは、パターニングスリットが形成された中央部と、パターンが形成されていない外郭部と、を具備することを特徴とする請求項1に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項3】

前記引張り力印加部は、前記パターニングスリットシートフレームの内側に配置されることを特徴とする請求項1に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項4】

前記引張り力印加部は、前記パターニングスリットシートと前記パターニングスリットシートフレームとが溶接された位置より中央部に近く配置されることを特徴とする請求項1に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項5】

前記引張り力印加部は、前記パターニングスリットシートの中央部を取り囲むように、前記外郭部に接することを特徴とする請求項2に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項6】

前記引張り力印加部は、前記パターニングスリットシートと前記パターニングスリットシートフレームとが接合された状態で、前記パターニングスリットシートの上部に向けて移動することにより、前記パターニングスリットシートに引張り力を加えることを特徴と

する請求項 1 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 7】

前記パターニングスリットシートフレームは、前記中央部に対応する貫通部を有するピラー状であることを特徴とする請求項 2 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 8】

前記パターニングスリットシートフレームは、その上部面が前記外郭部と接合され、前記中央部は、前記貫通部によって露出されることを特徴とする請求項 7 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 9】

前記引張り力印加部は、前記パターニングスリットシートフレームの内側面に配置され、その上部面が前記外郭部に接することを特徴とする請求項 7 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 10】

前記引張り力印加部は、前記パターニングスリットシートフレームの内側面に沿って昇降することを特徴とする請求項 9 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 11】

前記引張り力印加部は、前記パターニングスリットシートフレームの内側面に沿って上昇することにより、前記パターニングスリットシートに引張り力を加えることを特徴とする請求項 10 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 12】

前記引張り力印加部は、 $n$  個 ( $n$  は、自然数) の引張り力印加部からなり、  
( $n + 1$ ) 番目の前記引張り力印加部は、 $n$  番目の前記引張り力印加部の内側面に配置されることを特徴とする請求項 9 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 13】

前記パターニングスリットシートフレームは、その内部に前記引張り力印加部を収容するよう、収容溝を有することを特徴とする請求項 7 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 14】

前記収容溝内には、前記引張り力印加部が配置され、前記収容溝は、前記外郭部によって覆われることを特徴とする請求項 13 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 15】

前記引張り力印加部は、前記収容溝内で昇降し、前記引張り力印加部が上昇し、前記収容溝外部に導き出されることにより、前記パターニングスリットシートをぴんと張らせるように引張り力を加えることを特徴とする請求項 14 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 16】

前記収容溝は、複数個からなり、前記収容溝それぞれには、前記引張り力印加部が配置されることを特徴とする請求項 13 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 17】

前記収容溝は、前記パターニングスリットシートの中心点から遠くなる方向に、互いに離隔されて配置されることを特徴とする請求項 16 に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 18】

前記引張り力印加部は、複数個からなり、  
前記引張り力印加部それぞれは、他の引張り力印加部を収容することができる収容部を具

備することを特徴とする請求項1\_3に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 19】

前記引張り力印加部は、 $n$  個 ( $n$  は、自然数) の引張り力印加部からなり、

第 1 引張り力印加部は、前記収容溝に収容され、第 2 引張り力印加部は、前記第 1 引張り力印加部内に形成された収容部に収容され、( $n + 1$ ) 番目の引張り力印加部は、 $n$  番目の引張り力印加部内に形成された収容部に収容されることを特徴とする請求項1\_8に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。

【請求項 20】

前記引張り力印加部は、前記パターニングスリットシートフレームの内側面それぞれに、別途に形成されることを特徴とする請求項9に記載のパターニングスリットシートフレーム・アセンブリ。